JFA 第13回全日本ビーチサッカー大会　東海地域予選
大会要項（案）

１．　主催　　一般社団法人東海サッカー協会

２．　主管　　東海フットサル連盟、公益財団法人愛知県サッカー協会フットサル委員会、愛知県フットサル連盟

３．　協力　　碧南市教育員会

４．　期日　　２０１８年７月　１４日（土）～　１５日（日）

５．　会場　　碧南緑地ビーチコート
〒447-0844　碧南市港本町1番地1

６．　参加資格

① 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に加盟登録した東海地域（静岡県、岐阜県、愛知県、三重県）のチーム（準加盟チームを含む。）に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
② 前項のチームに所属する選手であること。男女の性別は問わない。
③ 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
④ 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
⑤ スポーツ安全保険に加入しているチームであること。

７．　募集チーム数　　１２チーム（最大１６チーム）

８．　大会形式　　参加チーム数により変更の場合あり。

① １次ラウンド：１２チームを３チームずつ４グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位２チームが決勝トーナメントへ進出する。
順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、３ピリオド終了での勝利＝３ポイント、延長戦終了の勝利＝２ポイント、仮想のペナルティーマークからのキックでの勝利＝１ポイントとする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 当該チーム間の対戦成績
(2) 当該チーム間の得失点差
(3) 当該チーム間の総得点数
(4) グループ内での総得失点差
(5) グループ内での総得点数
(6) 下記に基づく警告、退場のポイント合計がより少ないチーム
（ア）　警告1回　　1ポイント
（イ）　警告 2 回による退場 1 回　　3 ポイント
（ウ）　退場 1 回　　3 ポイント
（エ）　警告 1 回に続く退場 1 回　　4 ポイント
(7) 抽選

② 決勝トーナメント：上位８チームによるノックアウト方式で行う。３位決定戦を行わない。

９．　競技規則　　大会実施年度の「ビーチサッカー競技規則」による。

10.　競技会規定　　以下の項目については、本大会の規定を定める。

①　ピッチ

原則として、37m×28m とする。

②　ボール

試合球：モルテン製 ｳﾞｧﾝﾀｯｼﾞｵ ﾋﾞｰﾁｻｯｶｰ（F5V3551-YB）5 号ボール

③　競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：7 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

④　チーム役員の数

3 名以内

⑤　競技者の用具

(1) ユニフォーム：

(ｱ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ｲ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ｳ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(ｴ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(ｵ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(ｶ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ｷ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

⑥　試合時間

36 分間（3 ピリオド各 12 分間）とし、ピリオド間のインターバルは 3 分間（ピリオド終了から開始まで）とする。

⑦　試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

3 分間の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 1 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

11. 懲罰

① 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

② 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の１試合に出場できない。

③ 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

④ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のビーチサッカー公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑤ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の規律委員会が決定する。委員長は、東海サッカー協会フットサル委員会の委員長とする。

12. 参加申込み

① 参加希望チームは、別紙【参加申込書】で６月３０日（土）までに本大会事務局清水宛に電子メールで申込みすること。
申込みメールアドレス：futsal@plala.to

② 大会への参加は、各県で２枠は優先的に確保する。申込多数の場合は優先枠以降先着順とする。

③ 申込みがあったチームへは、受付完了メールを返信する（返信が無い場合は、申込み受信がされていないため、返信メールがあるまで申込みをすること）。

④ 募集チーム数になり次第、締め切る。

⑤ 参加が認められたチームには別途必要な書類を大会本部から電子メールにて送付する。指示された期日までにデータを送付すること。

⑥ 1 チームあたり 19 名（選手 15 名、役員 4 名）を上限とし、選手は東海地域（静岡県、岐阜県、愛知県、三重県）のチームに登録していること。

⑦ チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

⑧ 上記⑤のデータ送付締切日以降の申込内容の変更は認めない。

13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

14. 組み合わせ

大会当日、各チーム代表者立ち合いのもと抽選を行い決定する。

15. 参加費

1 チームあたり 20,000 円

16. 表彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

18. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

19.　その他

① 本大会の優勝チームが 10 月 12 日（金）～13 日（日）に沖縄県で開催される全国ビーチサッカー大会への出場権を得る。

② 各試合の 45 分前に両チームの代表者、審判員とのマッチ・コーディネーション・ミーティングを行う。メンバー表、ユニフォーム、選手証を大会本部へ持参すること。

③ 選手の傷害（応急処置も含めて）や施設・設備およびその他損害を与えた場合は当該チームの責任において処理すること。

④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは０対５またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

⑤ 7 月 14 日の開会式前（時間未定）に代表者会議を行う。その後の開会式は全チーム全選手ユニフォームで参加すること。

⑥ 駐車場は無料です。

⑦ テント・パラソル等は各チームにて持参すること。設置場所は会場役員の指示に従い設置すること。

⑧ 本実施要項に記載のない事項については、一般社団法人東海サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

【問い合わせ先】
公益財団法人愛知県サッカー協会　フットサル委員会
JFA 全国ビーチサッカー大会東海地域予選事務局
清水　俊博（シミズ　トシヒロ）
携帯電話：０９０－６７６６－５８２６
メール　：futsal@plala.to